

公表

事業所における自己評価総括表

|                |                |     |        |              |
|----------------|----------------|-----|--------|--------------|
| ○事業所名          | 児童発達支援 スタースマイル |     |        |              |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 11月 1日    |     | ～      | 令和7年 12月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)         | 21名 | (回答者数) | 5名           |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 11月 1日    |     | ～      | 令和7年 12月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)         | 5名  | (回答者数) | 5名           |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 1月 10日    |     |        |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                       | さらに充実を図るための取組等                                   |
|---|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 1 | 利用児に一对一で関わる事が出来る。                         | 個別対応ができるため、利用児に応じたトレーニングを考え提供することが出来る。                                      | 利用児同士が関わる事ができるような時間も増やしていく。                      |
| 2 | 保育士による専門的な支援を受けることができる。                   | 個別に応じた学習トレーニングとして、シール貼りやモール入れ、各リハビリで行っていることなどを取り入れ児童の状態に合わせ、パターンを増やして行っている。 | 製作や室内活動の充実。                                      |
| 3 | ホールなど広い環境での室内遊びや、屋外活動が多くある。               | 室内では、滑り台やトランポリン、おままごとななどの自由遊びや、戸外活動では公園や支援センターなど公共の場を使用して身体を動かしている。         | 室内や公園、支援センターでの活動の他に、地域の行事に参加したり、地域の方達との交流の場を増やす。 |

|   | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等                                    | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                             |
|---|------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 1 | 平日は利用児の人数が少なく、同世代との関わりが少ない。              | 児童発達支援から放課後等デイサービスへと年齢が上がり、新しく児童発達児を受け入れできなくなってしまった。 | さらに職員数を増やし、受け入れ態勢を整える。少ない人数の中でも、児童同士が関われる時間を増やす。 |
| 2 | 土曜日や長期休暇は、戸外活動の場所が限られることがある。             | 児童と放デイに分かれて活動を行うため、職員の人数に限りがある。                      | 生活リズムを崩さない程度で放デイと一緒に外出できる活動を考え経験を増やせるようにしている。    |
| 3 | 戸外活動は多いが、室内活動のバリエーションが不足している。            | 室内遊びがマンネリ化している。                                      | 色々な遊びや、制作ができるように職員同士で話し合い、アイデアを出していく。            |